

みんなで描いた

特集

9年後の塩尻市は どんなまち？

— しおじり未来投資戦略（第六次塩尻市総合計画） —

私たちの暮らしの質と幸福感を向上させるまちづくりの指針として、令和6年度から14年度までを期間とする「しおじり未来投資戦略」がスタートします。

問 企画課企画係 ☎0263⑤0280 内線1351



目指す都市像

多彩な暮らし、叶えるまち。 — 田園都市しおじり —

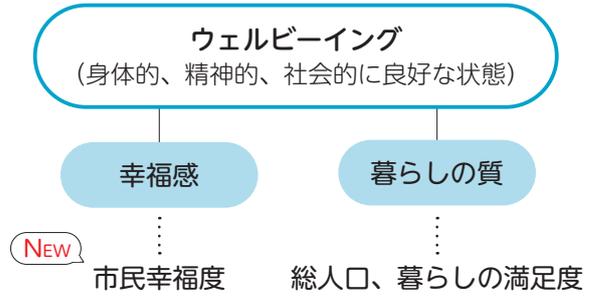
この都市像には、お互いや地域を支え、課題の解決に挑戦したい市内外の人々がつながり、応援されることで新たな価値を生み出し、それぞれの暮らしの質と幸福感の向上を実現するという思いが込められています。

しおじり未来投資戦略（第六次塩尻市総合計画）は、本市の未来のありたい姿を示し、これを達成するための政策をまとめたものです。これからの9年間、このしおじり未来投資戦略に沿って市政を運営していきます。本市はこれまで、市民アンケートやワークショップ、地区ごとのタウンミーティング、高校生との対話など、2年間にわたって皆さんの意見を聞きながら計画を練ってきました。今回は、皆さんと一緒に叶えていく未来のありたい姿や、計画の概要をご紹介します。

未来投資戦略ってなに？

未来を考える上で大切にしていることは？

現在と未来の市民の「暮らしの質」と「幸福感」を大切にしていきます。これまで本市では、地域の活力のバロメーターとして総人口や、暮らしの満足度などで成果を推し量ってきました。令和6年度からはこれらに加えて、市民幸福度という主観的な幸福感を測り、市民の幸福の総量を増やしていくことを目指しています。これは近年、身体的、精神的、社会的に良好な状態の実現という「ウェルビーイング」という考えに基づいています。



どのように実現する計画になっているの？

三つの方針（基本戦略）、九つの戦略分野と本市の未来のありたい姿を、9年間共通の長期戦略として定め、3年間ごとの中期戦略によって段階的に実行していく内容になっています。

三つの基本戦略



👉 次のページからは基本戦略と第1期中期戦略の主な施策を詳しく見ていきます。

基本戦略

A

未来共育

次世代とともに学び成長し、
ワクワクして暮らす



戦略分野1 パートナーシップ 子育て



未来のありたい姿

一人ひとりや家族の多様性についての理解のもと、家庭環境によらず子どもと家族が応援され、安心して暮らせるまち



第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策1-1

子どもを持ちたいときや乳幼児期に必要なことを知り、発育・発達
の支援を受けられる

施策1-4

ライフスタイルに合う預け先があることで、家庭で子どもと過ごす
時間がより充実できる

施策1-5

子ども・家庭へのきめ細やかな相談・支援がある

第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策2-1

「考える」「対話する」「共感する」
「触れる」「活用する」体験を通して深い学びができる

施策2-3

心身の成長を支える安全安心な学
校環境がある

施策2-5

きめ細やかな支援による平等な学
習機会が提供される

戦略分野2 学校教育 学びの環境



未来のありたい姿

子どもたちがワクワクする学びを自ら発見できるとともに、友人や関わる人たちと共感でき、「塩尻に帰ってきたい」と思う体験ができるまち



第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策3-3

本をはじめ新たな情報や知識に触れ、探索・体験する機会がある

施策3-5

文化財などが知られ、保存・活用されるとともに、他分野と横断的
につながり、相互に知る機会が得られる

戦略分野3

伝統・文化芸術・
スポーツ・生涯学習



未来のありたい姿

一人ひとりが日常を離れ好きな活動で自身と次世代の笑顔あふれる豊かな生活をつくり、このことが新たなつながりを生んでいるまち



INTERVIEW まちのことは自分のこと。行政と力を合わせ進んでいく

私は5年前に他県から移住してきました。塩尻はとても多様性があり、新しいことに積極的に挑戦していくまちで、自分たちのまちを良くしていこうと考えている人が多いと感じます。今回の計画には、ありたい未来をつくるために「市民ができること」という項目があります。私たち市民一人ひとりが「まちのことは自分のこと」という意識を持ち、行政と市民が一体となって進むことで、より良い塩尻を目指せると思います。ぜひ一度戦略に目を通し、自分たちができる小さな一歩を踏み出したいですね。

総合計画審議会委員 横山 暁一さん



B

共創循環

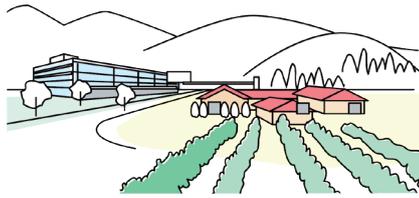
共創で新たな付加価値を生み循環させ、イキイキと暮らす



戦略分野4
地域経済・産業・
観光・就労

未来のありたい姿

塩尻に魅力と価値を見出す人たちがつながり、喜びと誇りを持ちながら働き、多様で付加価値の高い事業・商品・サービスを支えているまち



第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策4-3

経営・設備投資・事業用地について相談でき、資金・資本確保につながる

施策4-4

多様な活動や施設、事業所が集積した駅周辺の商業地域を拠点に、新しいサービスや人の集まりや流れが増える

施策4-6

塩尻ワイン、木曽漆器などの特徴や魅力の共通認識ができています

第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策5-2

森林整備と管理が進み、緑の景観や自然公園が維持されている

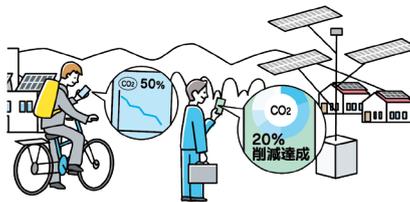
施策5-3

脱炭素社会を実現する必要性が共有され、再生可能エネルギーの導入が広がり、研究が始まる

戦略分野5
環境・気候

未来のありたい姿

生活や経済活動で、エネルギーをはじめ調達可能な資源が活用されて生活の充実や楽しみになっているまち



第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策6-2

市の暮らしやすさや最新情報を入手・共有でき、共感を広げるさまざまな経路が機能している

施策6-3

デジタルを効果的に活用した確かな行政運営で、自ら感じ課題に取り組んでいる

施策6-4

塩尻へ関心を寄せる市外の人や組織との接点が増えている

戦略分野6
協働参画・連携・
行政運営

未来のありたい姿

市民と行政がともに「自分事」ではじめる取り組みが、多様な人材や組織を引きつけ、共創が加速しているまち



令和5年度

令和4年度

令和3年度

7月
市議会特別委員会
都市像など

5月
第5回総合計画審議会
都市像など

4～6月
個別分野ごとに取り組みを検討するワークショップ

創りたいまちを考える
高校生ワークショップ

3月
長期戦略骨子案についてパブリックコメント
手続き

ありたい姿を検討する
ワークショップ

10～11月
地区タウンミーティング
市政課題

7月
市民アンケート結果などを紹介するオンライン
タウンミーティング

重点投資分野に係る
市民アンケート調査

5月
第1回総合計画審議会

経営研究会
第五次総合計画の中間
総括と成果・課題

基本戦略



安心共生
つながり、支え合い、
自分らしくニッココして暮らす



戦略分野7
地域社会
支え合い

未来のありたい姿

ゆるやかなつながりと、感謝が循環する「お互いさま文化」で暮らしを支え合い、困りごとの解決に寄り添えるまち



第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策7-2

相談窓口や相談先・つなぐ先が共有され、困っている人へ届く

施策7-3

共通する「困りごと」が共有され、「協力したい」人や団体につながる

施策7-4

話し合いの場ができることで、活動に参加・協力する人が増える

第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策8-3

介護・福祉・医療を担う人材や組織が安定し、サービスの選択肢がある

施策8-4

自分らしい過ごし方や家族の悩みを相談できる先がある

施策8-5

障がいについて知識や関わりが増える

戦略分野8

医療・介護・
保健・福祉

未来のありたい姿

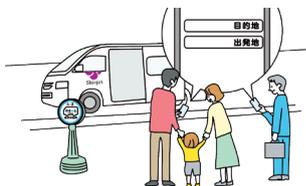
一人ひとりが健康や老い、障がいなどそれぞれの特性と向き合いながら、自らの健康を守ることや周りに対してできることを考えた活動によって、日常生活を自立して送ることができるまち



戦略分野9
まちづくり・
インフラ・防災

未来のありたい姿

安定した都市インフラの上で、まちで活動したくなる仕掛けが充実するとともに、災害などから生活を守り、いち早く日常を取り戻す備えができていくまち



第1期(令和6～8年度)中期戦略

施策9-1

新技術を活用して持続可能な地域公共交通が構築され、効率的で利便性が高い

施策9-2

空き家・空き地の有効活用など、住宅や住宅地の確保が計画されている

策定の経過を詳しく！

右のコード（市ホームページ）で策定の経過をより詳しくご覧いただけます。



※青字は中期戦略についての内容です。

